

## イエスの決別メッセージから学ぶ、その 11

### 「イエス様から託された任命」

2022年4月3日、メッセージ・ノート

#### ヨハネ 15:16-27（リビング）

<sup>16</sup>あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたがたを選んだのです。そして任命しました。だから、あなたがたは行って、いつまでも残るすばらしい実を結びます。また、わたしの名前によって父に求めるものは、何でもいただけます。<sup>17</sup>もう一度言います。（）互いに愛し合いなさい。

<sup>18</sup>あなたがたは、世の人にひどく憎まれます。だが忘れてはいけません。あなたがたより先に、わたしが憎まれたのです。<sup>19</sup>あなたがたが世の人と同じであつたら、世もあなたがたを愛したでしょう。だが、そうではありません。わたしがあなたがたを選び、世から連れ出したのです。だから、世はあなたがたを憎むのです。<sup>20</sup>『使用人は主人より偉くはない』と言ったのを覚えているでしょう。わたしを迫害した人々があなたがたを迫害しても、何の不思議があるでしょう。ごく当然のことです。わたしの言うことを聞く人なら、あなたがたの言うことも聞くはずです。<sup>21</sup>しかし世の人は、わたしの弟子だというだけであなたがたを迫害します。わたしをお遣わしになった神を全く知らないからです。<sup>22</sup>わたしが来なくて、何も話さなかつたのであれば、彼らは罪を問われなかつたでしょう。しかし今はもう、罪の言いわけは許されません。<sup>23</sup>だれでもわたしを憎む者は、わたしの父をも憎むのです。<sup>24</sup>わたしがあれほどのわざを行わなかつたのなら、彼らは罪に定められることもなかつたでしょう。けれども、わたしのわざをはっきり見たにもかかわらず、わたしとわたしの父を憎んだのです。<sup>25</sup>こうして、『彼らは理由もなしにわたしを憎んだ』（詩篇 35・19、69・4）というメシヤについての預言は、そのとおり実現しました。

<sup>26</sup>わたしはあなたがたに、助け手、すなわち、すべての真理の根源である聖霊を遣わしましょう。その方は、父のもとから来て、わたしのことを語ってくださいます。<sup>27</sup>あなたがたもまた、わたしのことをすべての人に語らなければなりません。初めからわたしといっしょにいたからです。

#### イエスの任命の目的：

- *ἵνα*（ヒーナ）目的を示す従位接続詞（じゅうくらいせつぞくし）が 3 回使われる

イエス様に任命された目的とは：

- 1) (16)だから、あなたがたは行って、いつまでも残るすばらしい実を結びます

a) 話の流れから、イエスはブドウの木、弟子は枝で、その関係を通して実を結ぶ

#### ヨハネ 15:1-8

<sup>1</sup>わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫である。<sup>2</sup>わたしにつながっている枝で実を結ばないものは、父がすべてこれをとりのぞき、実を結ぶものは、もっと豊かに実らせるために、手入れしてこれをきれいになさるのである。<sup>3</sup>あなたがたは、わたしが語った言葉によって既にきよくされている。<sup>4</sup>わたしにつながっていないさい。そうすれば、わたしはあなたがたとつながっていよう。枝がぶどうの木につながっていなければ、自分だけでは実を結ぶことができないように、あなたがたもわたしにつながっていなければ実を結ぶことができない。<sup>5</sup>わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。もし人がわたしにつながっており、またわたしがその人とつながっておれば、その人は実を豊かに結ぶようになる。わたしから離れては、あなたがたは何一つできないからである。<sup>6</sup>人がわたしにつながっていないならば、枝のように外に投げてられて枯れる。人々はそれをかき集め、火に投げ入れて、焼いてしまうのである。<sup>7</sup>あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたにとどまっているならば、なんでも望むものを求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう。<sup>8</sup>あなたがたが実を豊かに結び、そしてわたしの弟子となるならば、それによって、わたしの父は栄光をお受けになるであろう。

- b) 実とは？ イエス様と似たような人格や品性になること

#### ローマ 5:3-5

<sup>3</sup>ですから私たちは、さまざまの苦しみや困難に直面した時も喜ぶことができます。それによって忍耐を学ぶからです。<sup>4</sup>忍耐によって私たちの品性が磨かれ、さらに、それによって希望が与えられるのです。こうして、私たちの希望と信仰は強められ、どんなことにも動じなくなるのです。<sup>5</sup>この希望は失望に終わることはあ

りません。それは、神が聖靈を与えてくださり、その聖靈が私たちの心に神の愛を満たしてくださっているからです。

## 2ペテロ 1:5-7

<sup>5</sup>これらの贈り物をいただくために、あなたがたはあらゆる努力をして神を理解し、神が何を望んでおられるかを知らなければなりません。<sup>6</sup>また、自制心を持ち、忍耐と敬虔を身につけなさい。<sup>7</sup>さらに、兄弟愛を持って互いに愛し合い、神の愛に生きなさい。

2) (16)また、わたしの名前によって父に求めるものは、何でもいただけます

- a) (7)あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたにとどまっているならば、なんでも望むものを求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう。
- b) ルカ 22:42 「父よ。許していただけるなら、どうぞこの恐ろしい杯を取り除いてください。ですが、わたしの思いどおりにではなく、あなたのお心のままになさってください。」

3) (17)これらのことを命じるのは、あなたがたが互に愛し合うためである。（口語訳）

- a) 愛することが神様から与えられた目的であり、実であり、物差しである
- b) Cf. ローマ 5:5, 1ペテロ 1:7

### イエスの任命の達成するための力～聖靈様

- 1) つながることができる力
  - a) 日々の生活の中で
  - b) 迫害を受ける時に
- 2) 真理を語り続けてくださる助け手
  - a) 内側からの混乱に対して
  - b) 外からの攻撃に対して
- 3) 私達の心に神様の愛を満たして

ガラテヤ 5:22-23(アライブ)

<sup>22</sup>しかし、神の靈（聖靈）に人生の主導権をわたすなら、このような結果が生まれる。それは、愛、喜び、精神的安定、辛抱強さ、親切心、善意、律儀、<sup>23</sup>穏やかさ、冷静さである。ここに、捷に反するものは何ひとつない。

### 神様の目的は：

聖靈の力によって、愛によって祈りを通しての残る実を結ぶこと

### 考えましょう：

- 1) 今神様とのつながりはどうなっているでしょう？
- 2) あなたの祈りはどれほどその関係からあふれ出ているでしょうか？
- 3) 神様の物差しである「互いに愛し合う」スタンダードに合わせると、自分はどのように計られるでしょうか？実を結んでいますか？